

崇 城 大 学 学 則

第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 本学は、教育基本法および学校教育法に基づき、学術の中心として広く知識を授けると共に、深く学理を研究し、応用能力を養い、品性を高め、責任を重んじ中庸にして心身共に健全な人材の育成をめざし、もって文化の進展に寄与し、人類の福祉に貢献することを目的とする。

(自己評価等)

第 1 条の 2 本学は、その教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行うものとする。

2 前項の点検および評価を行うに当たっては、同項の趣旨に則した項目を設定するとともに、適切な体制を整えて行うものとする。

(名 称)

第 2 条 本学の名称は崇城大学とする。

第 2 章 構 成

(学部・学科および大学院)

第 3 条 本学に工学部、芸術学部、情報学部、生物生命学部、薬学部および大学院を置く。

2 工学部の学科および定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員	収容定員
機械工学科	70 名	280 名
ナノサイエンス学科	50 名	200 名
建 築 学 科	70 名	280 名
宇宙航空システム工学科	80 名	320 名

- 3 芸術学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
|---------|------|------|
| 美 術 学 科 | 30名 | 120名 |
| デザイン学科 | 40名 | 160名 |
- 4 情報学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
|---------|------|------|
| 情 報 学 科 | 130名 | 520名 |
- 5 生物生命学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
|--------|------|------|
| 生物生命学科 | 150名 | 600名 |
- 6 薬学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
|-------|------|------|
| 薬 学 科 | 120名 | 720名 |
- 7 大学院に関する規則は別に定める。

(総合教育センター)

第 3 条の 2 本学の全学教育に関する企画・推進および学生支援を行うため、総合教育センターを置く。

2 総合教育センターに関する規程は、別に定める。

(教育研究上の目的)

第 3 条の 3 本学は、各専攻分野および多様な分野の基礎的・専門的知識、汎用的技能、ならびに豊かな人間性・社会性の修得を踏まえて、各専攻分野の抱える課題を発見し、解決する実践的能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、エンジニア・クリエイター・スペシャリストとして社会で活躍する人材を育成することを教育研究上の目的とする。

2 工学部機械工学科は、幅広い教養ならびに機械工学の専門知識および工学的汎用技術を教授し、科学的根拠に裏打ちされた論理的思考力を駆使した課題発見とその解決策の提案ができる工学的素養を培う、“ものづくり教育”を展開する。それを通じて、持続可能社会の実現に向けてグローバル・ローカルな視点から社会貢献・情報発信できる、高い実践力と豊かな人間性・社会性を兼ね備えた問題解決型の機械エンジニアを育成することを教育研究上の目的とする。

3 工学部ナノサイエンス学科は、ナノサイエンス分野の基礎

的・学際的で高度な専門知識および技能の修得を踏まえて、ナノサイエンス分野の抱える課題を発見し、解決する能力を、研究活動を通じて教育する。これにより、ナノテクノロジーを担う技術者・研究者・企業人に望まれる専門知識と技能、ならびに豊かな人間性・社会性を兼ね備えた人材を育成することを教育研究上の目的とする。

4 工学部建築学科は、幅広い教養ならびに建築が有する各分野（設計・計画、歴史・意匠、環境・設備、構造、生産）の基礎的・専門的知識および技能の修得を踏まえて、人間およびその集合体である社会や自然がつくる環境との調和・共存を常に考えつつ、建築物が建ち上がる現実の場において、課題を発見・解決できる能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、豊かな人間性・社会性を備え、建築分野において活躍できる人材を育成することを教育研究上の目的とする。

5 工学部宇宙航空システム工学科は、「基礎重点・実学重視」を教育の基本に、航空宇宙分野において必要とされる資質・能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、論理的思考力、協調性、豊かな人間性や国際的社会性を備え、航空宇宙産業と航空運輸業界ならびに広範な関連産業の発展に寄与できる、（１）航空宇宙機に関わる専門知識ならびに工学的素養・技能を有するエンジニア・スペシャリスト、（２）航空工学の専門知識をバックグラウンドに、高い問題解決力と航空機の安全運航を確保するための技能を有する航空整備士・エンジニア、（３）安全運航を追求し危機管理能力とリーダーシップを有するエアラインパイロットを育成することを教育研究上の目的とする。

6 芸術学部美術学科は、複雑な情報社会である現代社会において、自然界の森羅万象を成り立たせている本質と仕組み、現象を主観と客観のバランスを保ちながら観察し、かつ感覚的にとらえ表現へと昇華させる感性豊かな人材を育成すること、ならびに、デジタル情報化社会に相応しい表現のあり方を模索し、基礎造形力と伝統的な美術の学びを土台にした新しい表現への挑戦を担うことができる豊かな表現力を持った人材を育成することを、教育研究上の目的とする。それを通じて、現代社会において知性と感性を再統合することを目指す。

- 7 芸術学部デザイン学科は、論理的思考力と豊かな感性に基づき、多角的視点と協働性を養い、複雑化する社会問題をデザインプロセスを通して解決し、より良い未来の創造に寄与する人材を育成することを教育研究上の目的とする。
- 8 情報学部情報学科は、（１）人工知能・マルチメディア・プログラミング・情報通信ネットワーク・電子デバイス分野における最新の情報技術を支える人材、（２）優れた論理的思考力とコミュニケーション能力によって情報技術社会を発展させる人材、（３）豊かな人間性・社会性を備え、しなやかな知識を活かして、地域や社会の問題解決に応用できる人材を育成することを教育研究上の目的とする。
- 9 生物生命学部生物生命学科は、生命科学、生物工学、環境科学、ならびに食品科学または医薬学・医用工学の各分野における課題を柔軟に解決する上で求められる専門知識と技能の修得を踏まえて、科学的根拠に基づいて論理的に思考・討論し、課題を解決に導く実践的な能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、技術者・研究者に望まれる高い専門性と健全な倫理観、ならびに豊かな人間性・社会性を兼ね備えた人材を育成することを教育研究上の目的とする。
- 10 薬学部薬学科は、幅広い教養ならびに基礎薬学、医療薬学および衛生薬学の知識を教授し、国際化・情報化への対応能力を育み、医療における様々な問題に対する科学的根拠および論理的思考に裏打ちされた問題解決能力を涵養することに重きをおいた教育を展開する。それを通じて、医療・保健・創薬などいずれの分野に進んでも医療の進歩やニーズを的確に捉え、患者志向の薬の専門家として広く社会に貢献・発信できる、高い資質と健全な倫理観、継続的な学習姿勢を身につけた人材を育成することを教育研究上の目的とする。特に、患者・地域の人々・他の医療従事者から信頼され、医療現場で率先して活躍できる実践能力の高い人材を育成することを目指す。

（修業年限）

第 4 条 本学の修業年限は 4 年とする。ただし、薬学部においては 6 年とする。

2 在学期間は修業年限の 2 倍の年数を越えることはできない。

第 3 章 学年・学期および休業日

(学 年)

第 5 条 学年は 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わる。

(学 期)

第 6 条 学年を次の 4 学期に分ける。

第 1 期 4 月 1 日から別に定める終了日まで

第 2 期 第 1 期終了日の翌日から 9 月 3 0 日まで

第 3 期 1 0 月 1 日から別に定める終了日まで

第 4 期 第 3 期終了日の翌日から 3 月 3 1 日まで

2 前項に定める第 3 期の開始日は、学長の承認を得て変更することができる。なお、第 3 期の開始日を変更した場合は、その前日をもって第 2 期終了とする。

(休業日)

第 7 条 本学の休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和 2 3 年法律第 1 7 8 号）に規定する休日

(3) 春季休業 4 月 1 日から 4 月 4 日まで

(4) 夏季休業 8 月 1 日から 9 月 2 0 日まで

(5) 冬季休業 1 2 月 2 4 日から翌年 1 月 9 日まで

(6) その他学長が必要と認め、告示した日

2 学長は必要に応じて休業日を変更することができる。

第 4 章 運 営

(運営主体)

第 8 条 本学は学校法人の組織により運営する。

(学長の権限)

第 9 条 学長は教職員を統督して学校運営に必要なすべての事項を

総理し、大学を代表する。

(職員組織)

第 1 0 条 本学に次の職員を置く。

学 長
副 学 長
学 部 長
教 授
准 教 授
講 師
助 教
助 手
教 務 職 員
事 務 職 員
技 術 職 員
そ の 他 の 職 員

2 前項のほか、学長特別補佐をおくことができる。

(教授会)

第 1 1 条 本学は各学部教授会を置く。

2 教授会は学部長および教授をもって組織する。

3 学部長が必要と認めたときは、その他の教員、事務職員を教授会に出席させることができる。

4 教授会に関する規則は、それぞれ別に定める。

(運営委員会)

第 1 1 条の 2 本学は総合教育センターに運営委員会を置く。

2 運営委員会に関する規程は、別に定める。

(協議会)

第 1 2 条 本学に協議会を置く。

2 協議会に関する規程は、別に定める。

第 5 章 教育課程・卒業の要件・教員免許等

(教育課程)

第 1 3 条 第 1 条の目的を達成するために、必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 授業科目および単位数は、別表 I のとおりとする。

第 1 4 条 授業科目は必修および選択の 2 種とし、各年次に適切に配当して履修させる。

(卒業の要件)

第 1 5 条 学生は本学に、第 4 条に規定する年限以上在学し、工学部、芸術学部、情報学部および生物生命学部は 1 2 4 単位以上、薬学部は 1 9 2 単位以上を修得しなければならない。

(他の大学または短期大学における授業科目の履修等)

第 1 5 条の 2 教育上有益と認めるときは、他の大学または短期大学との協議に基づき、学生が当該大学または短期大学の授業科目を履修することを認めることができる。

2 前項の規定により履修した授業科目の単位については、60 単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

3 前二項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第 1 5 条の 3 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学または高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

2 前項により与える単位数は、前条第 2 項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(単 位)

第 1 6 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学

修等を考慮して、次の基準により単位数を計算する。

- (1) 講義および演習については、15時間から30時間までの授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習および実技の授業については、30～45時間の授業をもって1単位とする。

(一年間の授業時間)

第17条 一年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(履修登録)

第18条 各授業科目の担当者、授業時間割等は毎学年の始めにこれを公示する。学生はこれによって予め定められた期日までに、その履修すべき授業科目を選定し、学長に届け出なければならない。

(教員免許)

第19条 教育職員免許状を受けようとする者は、教育職員免許法および同法施行規則に定めるところに従い、それぞれ所定の授業科目および単位を修得しなければならない。

履修に関する規定は別に定める。

- 2 本学においては、次の免許状を取得することができる。

工学部・機械工学科

高等学校	教諭一種免許状(工業)
------	-------------

工学部・ナノサイエンス学科

中学校	教諭一種免許状(理科)
-----	-------------

高等学校	教諭一種免許状(理科)
------	-------------

工学部・建築学科

高等学校	教諭一種免許状(工業)
------	-------------

工学部・宇宙航空システム工学科

高等学校	教諭一種免許状(工業)
------	-------------

芸術学部・美術学科

中学校	教諭一種免許状(美術)
-----	-------------

高等学校	教諭一種免許状(美術)
------	-------------

芸術学部・デザイン学科

情報学部・情報学科	中学校	教諭一種免許状(美術)
	高等学校	教諭一種免許状(美術)
生物生命学部・生物生命学科	高等学校	教諭一種免許状(工業)
	高等学校	教諭一種免許状(情報)
	中学校	教諭一種免許状(理科)
	高等学校	教諭一種免許状(理科)

第 6 章 入学、再入学、編入学、転入学、転学科、転学、休学、退学、留学等

(入学時期)

第 20 条 入学の時期は学年始めとする。

- 2 特別の必要があり、教育上支障がないときは、入学の時期を第 3 期の始めとすることができる。

(入学資格)

第 21 条 本学に入学することができる者は、次のとおりである。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- (7) その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学者選抜)

第22条 学生の入学は前条に規定した資格のある者について選抜試験を行い、合格した者に対してこれを許可する。

(入学許可者の提出書類)

第23条 入学を許可された者は、本学の指示するところに従い、必要な書類を提出し、身元保証人を選定して届出なければならない。

2 所定の期日までに前項の書類を提出しない者については、入学許可を取り消すことがある。

3 在学中提出事項に変更があったときは、遅滞なく所定の手続により届け出なければならない。

(再入学、編入学、転入学、転学部、転学科)

第24条 次の各号の一に該当する者は、本人の学力ならびに受入側の学科の在籍者数等に鑑みて教育上支障を生ずるおそれがないと認められる場合に限り、選考の上、相当年次に入学、転学部または転学科を許可することがある。ただし、工学部宇宙航空システム工学科航空整備学専攻、航空操縦学専攻への受入は行わない。薬学科への受入は薬学部4年制課程の在籍者または卒業者に限る。

(1) 願いにより退学した者で再入学を願い出た者

(2) 大学、短期大学、高等専門学校または専修学校の専門課程を卒業した者で編入学を願い出た者

(3) 他の大学の学生で転入学を願い出た者

(4) 本大学の学生で転学部を願い出た者

(5) 本大学の学生で転学科を願い出た者

(6) 学則第47条2号により除籍された者で再入学の要件を満たし願い出た者

前各号の選考は当該学部の教授会で行う。

(入学前の既修得単位等の認定)

第25条 教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得し

たものとして認定することができる。

- 2 教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った第15条の3第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前二項により修得したものとみなし、または与えることのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第15条の2および第15条の3により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。なお、修業年限の短縮は行わない。
- 4 この規定に定める認定に関し必要な事項は別に定める。

(休 学)

- 第26条 病気その他止むを得ない事由により、引続き3か月以上出席することができないときはその事由を証する書類を添え、保証人連署をもって、学長に願い出、その許可を得て休学することができる。
- 2 休学許可期間は、休学許可年度の3月末日までとし、1年以内とする。特別の事情があるときは延長することができる。ただし、休学許可期間は、連続して最長2年とする。
 - 3 休学期間は修業年数および在学期間に算入しない。
 - 4 休学の期間は通算して4年を超えることができない。

- 第27条 休学中の者が、その事由が止み復学しようとするときは、前条に準じて願い出、学長の許可を受けなければならない。

(退 学)

- 第28条 病気その他やむを得ない事由により退学しようとする者は、その事由を証する書類を添え、保証人連署をもって、学長に願い出、その許可を受けなければならない。

(転 学)

- 第29条 他の大学に入学または転学しようとする者は、予めその事由を具申して学長に願い出、許可を受けなければならない。

(留 学)

第30条 外国の大学留学をしようとする者は、予め書面をもって学長に願い出、その許可を受けなければならない。

2 留学に関する規程は別に定める。

第 7 章 成績および卒業

(成績評定)

第31条 各授業科目の成績は第1期および第2期については第2期末、第3期および第4期については第4期末にその担当者が評定する。

2 評定は出席状態、平常の学習状況、試験または論文提出によって行う。

(卒業成績の評定)

第32条 成績は百点を満点とする素点を、次のように変換した標語をもって表す。

秀 (90～100点)

優 (80～89点)

良 (70～79点)

可 (60～69点)

不可 (0～59点)

秀、優、良、可を合格、不可を不合格とする。

2 合格した授業科目については所定の単位を与える。

3 出席回数が当該科目の全授業のうち3分の2未満である場合は成績評価の対象外とし、出たと表す。

4 他の教育機関で修得した単位を本学が認定した成績については認定と表す。

(卒業証書・学位記、学位の授与)

第33条 所定の単位を修得した者には、卒業証書・学位記を授与し、次の学位を授与する。

工 学 部 学士 (工学)

芸 術 学 部 学士 (芸術)

情 報 学 部 学士 (工学)

生物生命学部 学士 (工学)

薬 学 部 学士 (薬学)

第 8 章 特別学生

（科目等履修生）

第 3 4 条 本学の学生以外の者で、本学所定の一または複数の授業科目の履修を出願する者があるときは、教授会で選考の上、科目等履修生として入学を許可する。

2 科目等履修生の入学の時期は、学期の始めとする。

3 科目等履修生を出願できる者は、第 2 1 条の規定による入学資格を有する者とする。

4 科目等履修生は履修した授業科目につき、成績評定を受け、これに合格した者には、所定の単位を与える。

5 科目等履修生の納付金は別に定める。

6 科目等履修生の在学期間は原則として 1 年とする。

（研究生）

第 3 5 条 本学を卒業した者またはこれと同等以上の資格を有する者で、特に本学において研究を希望する者があるときは、教授会の議を経て、研究生として入学を許可する。

2 研究生は指導教授を選び、一定の時期に研究の成果を報告しなければならない。

3 研究生は納付金を納付しなければならない。ただし、優秀な研究生は納付金を免除し、更に研究費を給することがある。

4 研究成果の報告を怠り、その成果があがらない場合は除籍することがある。

5 研究生の在学期間は原則として 1 年とする。

（委託生）

第 3 5 条の 2 官庁公共団体またはこれに準ずるものからの委託により、本学に於て研究を行う者があるときは、教授会の議を経て、委託生として入学を許可する。

2 委託生の授業料その他は、委託者から徴収する。

（外国人留学生）

第 3 6 条 外国人で本学を志望する者に対しては、選考の上、外国人

留学生として入学を許可する。

- 2 外国人留学生に関する規則は、別に定める。

(本学則の適用)

第 37 条 特別の規定がない限り本学則の規定は、委託生、科目等履修生、研究生および外国人留学生に準用する。

第 9 章 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金

(入学検定料、入学金、授業料、その他納付金)

第 38 条 入学検定料、入学金、授業料、その他の納付金に関する事項は崇城大学学納金その他納入金等に関する規程で定める。

- 2 入学検定料の金額および納入期限は別表Ⅱのとおりとする。
- 3 入学金、授業料、実験実習費、航空機維持管理費、飛行実習費の金額および納入期限は別表Ⅲのとおりとする。
- 4 研究生、科目等履修生、委託生の入学金、授業料の金額および納入期限は別表Ⅳのとおりとする。
- 5 入学を許可された者は、諸納付金を所定の期日までに納付しなければならない。
- 6 所定の期日までに納付しない者は、入学許可を取り消す。

第 39 条 既納の入学検定料、入学金、授業料、その他納付金は、いかなる理由があっても返還しない。

第 40 条 退学、転学、または除籍の場合における学納金は、その納期に属する分を徴収する。

第 41 条 停学中の学生は、その期間中といえども学納金を納付しなければならない。

第 42 条 休学期間中の学納金は別途定める。

(学費の免除および貸与)

第 43 条 学力、人格ともに優秀な学生には、教授会の議を経て、その学納金の一部または全部を免除しあるいは貸与することがあ

る。

2 学納金の免除・貸与については別に定める。

第 10 章 賞 罰

(表 彰)

第 44 条 本学建学の方針に則して、成績優秀な者は教授会の議を経て、表彰する。

(懲 戒)

第 45 条 次の各号の一に該当する者に対しては教授会の議を経て懲戒を行う。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくて出席常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(懲戒の種類)

第 46 条 懲戒は、戒告、譴責、停学および退学とする。

2 懲戒処分は、教授会の議を経て行う。

第 11 章 除 籍

(除 籍)

第 47 条 学生が次の各号の一に該当する場合は、教授会の議を経て、除籍を行うことができる。

- (1) 病気その他の理由で修学の見込みがないと認めた者
- (2) 学納金の納付を怠り、督促を受けた後、2 週間を経過してもなお納付しない者
- (3) 第 4 条に規定する期間を超えた者

第 12 章 公開講座

- 第 4 8 条 本学は公開講座を行うことがある。
2 この細目は、別に定める。

第 1 3 章 付属施設

(図書館)

- 第 4 9 条 本学の教育目的達成のため、図書館を設ける。
2 図書館規則は、別に定める。

(研究所)

- 第 5 0 条 本学に、エネルギーエレクトロニクス研究所、D D S 研究所および S I L C を付設する。
2 研究所に関する規程は、別に定める。

(学生寮)

- 第 5 1 条 本学に、学生寮を置く。
2 学生寮に関する詳細は、別に定める。

(薬用植物園)

- 第 5 2 条 本学に、薬用植物園を付設する。
2 薬用植物園に関する規程は、別に定める。

第 1 4 章 留学生別科

(留学生別科)

- 第 5 3 条 本大学に留学生別科を置く。
2 留学生別科に日本語専攻を置き、定員を 8 0 名とする。
3 留学生別科については、別に定める。

附 則

- 1 この学則は、昭和 4 2 年 4 月 1 日から施行する。

この改正は、昭和44年4月1日から施行する。
この改正は、昭和47年4月1日から施行する。
この改正は、昭和48年4月1日から施行する。
この改正は、昭和49年4月1日から施行する。
この改正は、昭和51年4月1日から施行する。
この改正は、昭和55年4月1日から施行する。
この改正は、昭和57年4月1日から施行する。
この改正は、昭和59年4月1日から施行する。

2 この学則は、昭和61年4月1日から施行する。

ただし、第3条の規定にかかわらず、昭和61年度から平成11年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	100名
電 気 工 学 科	100名
機 械 工 学 科	100名
応 用 化 学 科	70名
土 木 工 学 科	100名
建 築 学 科	100名
構 造 工 学 科	50名
応用微生物工学科	80名
計	700名

3 この改正は、昭和62年10月1日から施行する。

4 この学則は、昭和63年4月1日から施行する。

ただし、第3条の規定にかかわらず、昭和63年度から平成11年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	100名
電 気 工 学 科	100名
機 械 工 学 科	100名
応 用 化 学 科	70名
土 木 工 学 科	100名
建 築 学 科	100名
構 造 工 学 科	80名
応用微生物工学科	100名

計 750名

5 この改正は、平成元年4月1日から施行する。

6 この改正は、平成2年4月1日から施行する。

7 この学則は、平成3年4月1日から施行する。

ただし、第3条の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	130名
電 気 工 学 科	130名
機 械 工 学 科	130名
応 用 化 学 科	120名
土 木 工 学 科	130名
建 築 学 科	130名
構 造 工 学 科	130名
応用微生物工学科	120名
計	1020名

8 この改正は、平成4年4月1日から施行する。

ただし、第32条については、平成4年3月1日から施行する。

9 この改正は、平成5年4月1日から施行する。

10 この改正は、平成6年4月1日から施行する。

11 この改正は、平成6年7月1日から施行する。

12 この学則は、平成7年4月1日から施行する。

ただし、第3条2項の規定にかかわらず、平成7年度から平成11年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	昼間主コース 130名
電 気 工 学 科	昼間主コース 130名
機 械 工 学 科	昼間主コース 130名

応 用 化 学 科	昼間主コース	1 2 0 名
土 木 工 学 科	昼間主コース	1 3 0 名
建 築 学 科	昼間主コース	1 3 0 名
構 造 工 学 科	昼間主コース	1 3 0 名
応用微生物工学科	昼間主コース	1 2 0 名
計		1 0 2 0 名

13 この改正は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。

14 この改正は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

15 この改正は、平成 1 0 年 4 月 1 日から施行する。

16 この改正は、平成 1 1 年 4 月 1 日から施行する。

17 この改正は、平成 1 2 年 4 月 1 日から施行する。

ただし、第 3 条 2 項の規定にかかわらず、平成 1 2 年度から平成 1 6 年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員				
	12 年度	13 年度	14 年度	15 年度	16 年度
電子情報ネットワーク学科 昼間主コース	120名	110名	110名	110名	110名
応用電気情報工学科 昼間主コース	98名	96名	90名	80名	80名
機 械 工 学 科 昼間主コース	110名	105名	95名	85名	80名
応 用 化 学 科 昼間主コース	80名	80名	80名	75名	70名
環 境 建 設 工 学 科 昼間主コース	110名	100名	90名	85名	80名
建 築 学 科 昼間主コース	120名	115名	105名	97名	80名
宇宙航空システム工学科 昼間主コース	90名	90名	84名	80名	80名
応 用 微 生 物 工 学 科 昼間主コース	90名	80名	80名	80名	70名
応 用 生 命 科 学 科 昼間主コース	70名	70名	70名	70名	70名
計	888名	846名	804名	762名	720名

(崇城大学工学部土木工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部土木工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 1 2 年 3 月 3 1 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

18 この改正は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

（崇城大学工学部電子工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部電子工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 13 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部電気工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部電気工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 13 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部構造工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部構造工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 13 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

19 この改正は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

20 この改正は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

21 この改正は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

22 この改正は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

（崇城大学工学部電子情報ネットワーク工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部電子情報ネットワーク工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 17 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部応用電気情報工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部応用電気情報工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 17 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部応用微生物工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部応用微生物工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 17 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部応用生命科学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部応用生命科学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 17 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者

が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

23 この改正は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

24 この改正は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

（崇城大学工学部応用化学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部応用化学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 19 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部環境建設工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学工学部環境建設工学科は、改正後の学則第 3 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 19 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

25 この改正は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

26 この改正は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

（崇城大学情報学部電子情報ネットワーク学科の存続に関する経過措置）

崇城大学情報学部電子情報ネットワーク学科は、改正後の学則第 3 条第 4 項の規定にかかわらず、平成 21 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学情報学部ソフトウェアサイエンス学科の存続に関する経過措置）

崇城大学情報学部ソフトウェアサイエンス学科は、改正後の学則第 3 条第 4 項の規定にかかわらず、平成 21 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学情報学部コンピュータシステムテクノロジー学科の存続に関する経過措置）

崇城大学情報学部電子情報コンピュータシステムテクノロジー学科は、改正後の学則第 3 条第 4 項の規定にかかわらず、平成 21 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学工学部・情報学部・生物生命学部の各学科の夜間主コ

ースの存続に関する経過措置)

崇城大学工学部・情報学部・生物生命学部の各学科の夜間主コースは、改正後の学則第3条第2項、第3項および第5項の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科夜間主コースに在学する者が当該学科夜間主コースに在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(長期履修学生に係る制度(長期履修学生制度)に関する経過措置)

長期履修学生制度は、改正後の学則第3条第2項、第3項および第5項、第4条第3項ならびに第33条の規定にかかわらず、平成21年3月31日に長期履修学生として在学する者が当該学生として在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

27 この改正は、平成22年4月1日から施行する。

28 この改正は、平成23年4月1日から施行する。

ただし、第31条については、平成23年度入学生から適用するものとする。

29 この改正は、平成24年1月1日から施行する。

30 この改正は、平成24年4月1日から施行する。

31 この改正は、平成25年4月1日から施行する。

(崇城大学工学部エコデザイン学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部エコデザイン学科は、改正後の学則第3条第3項の規定にかかわらず、平成25年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

32 この改正は、平成25年4月1日から施行する。

33 この改正は、平成26年4月1日から施行する。

ただし、第12条については、平成25年6月1日から施行する。

34 この改正は、平成26年4月1日から施行する。

35 この改正は、平成27年4月1日から施行する。

36 この改正は、平成28年4月1日から施行する。

37 この改正は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

38 この改正は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

39 この改正は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

40 この改正は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

41 この改正は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

42 この改正は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

（崇城大学生物生命学部応用微生物工学科の存続に関する経過措置）

崇城大学生物生命学部応用微生物工学科は、改正後の学則第 3 条第 6 項の規定にかかわらず、令和 4 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

（崇城大学生物生命学部応用生命科学科の存続に関する経過措置）

崇城大学生物生命学部応用生命科学科は、改正後の学則第 3 条第 6 項の規定にかかわらず、令和 4 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

43 この改正は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

44 この改正は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

ただし、改正後の学則第 6 条の規定にかかわらず、第 1 期と第 2 期を前期、第 3 期と第 4 期を後期として取り扱うことができるものとする。

45 この改正は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

別表Ⅰ
工学部
機械工学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナーシップ・キャリア教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラルアーツ・データサイエンス教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	科学技術者倫理	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
数理基礎教育	工学・情報系の基礎数理Ⅰ	3		
	工学・情報系の基礎数理Ⅱ			3
	確率・統計			2
	工学・情報系の数理Ⅰ	2		
	工学・情報系の数理Ⅱ			2
	微分方程式			2
	基礎物理学	2		
	物理学	2		
	物理学実験			2
	基礎化学Ⅰ			2
	基礎化学Ⅱ			2
英語・日本語教育	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2		
	イングリッシュコミュニケーションⅡ	2		
	イングリッシュコミュニケーションⅢ	1		
	イングリッシュコミュニケーションⅣ	1		
	英語留学研修			2
	TOEIC演習			2
	アカデミック英語			2
	実践英語			2
	基礎日本語Ⅰ※1	2		
	基礎日本語Ⅱ※1	2		
	基礎日本語Ⅲ※1	2		
	基礎日本語Ⅳ※1			2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択 必修	選択
専門 共通	機械技術者入門			2
	機械基礎数理	1		
	自動車工学			2
	機械製図基礎	2		
	機械製図応用	2		
	CAD基礎	2		
	工業力学Ⅰ	2		
	工業力学Ⅱ	2		
	情報処理応用			2
	電気工学概論			2
	機械要素設計Ⅰ	2		
	機械要素設計Ⅱ			2
	専門英語Ⅰ			2
	専門英語Ⅱ			2
	機械工学実験	2		
	設計工学演習			1
	機械工学 세미나	2		
	ゼミナール	2		
	卒業研究	8		
	機械特殊講座			1・2
エ ネ ル ギ ー 工 学	熱力学Ⅰ	2		
	熱力学Ⅱ			2
	伝熱工学			2
	熱機関			2
	流体力学Ⅰ	2		
	流体力学Ⅱ			2
	流体機械			2
材 料 工 学	材料力学Ⅰ	2		
	材料力学Ⅱ			2
	材料力学Ⅲ			2
	機械材料学Ⅰ	2		
	機械材料学Ⅱ			2
機 械 力 学 ・ 制 御	機械力学Ⅰ	2		
	機械力学Ⅱ			2
	機構学			2
	メカトロニクス			2
	制御工学Ⅰ	2		
	制御工学Ⅱ			2
生 産 技 術 工 学	機械工作実習	2		
	生産加工学Ⅰ	2		
	生産加工学Ⅱ			2
	生産マネジメントシステム			2
	生産プロセス工学			2
ブ ス ク ロ ー ジ ン グ エ ン ジ ニ ヤ ー	ロボット製作			2
	コンピュータ援用設計		2	
	機械図面と加工		2	
	機械設計製図		2	
	機械製作実習		2	

・ 教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教職実践演習	2
工業科教育法Ⅰ	2
工業科教育法Ⅱ	2
工業教育概論	2
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

ナノサイエンス学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナーシップ・キャリア教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラルアーツ・データサイエンス教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	科学技術者倫理	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
数理基礎教育	バイオ・化学系の基礎数理Ⅰ	3		
	バイオ・化学系の基礎数理Ⅱ	3		
	バイオ・化学系の数理Ⅰ			2
	バイオ・化学系の数理Ⅱ			2
	基礎物理学			2
	物理学			2
	物理学実験			2
英語・日本語教育	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2		
	イングリッシュコミュニケーションⅡ	2		
	イングリッシュコミュニケーションⅢ	1		
	イングリッシュコミュニケーションⅣ	1		
	英語留学研修			2
	TOEIC演習			2
	アカデミック英語			2
	実践英語			2
	基礎日本語Ⅰ※1	2		
	基礎日本語Ⅱ※1	2		
日本語	基礎日本語Ⅲ※1	2		
	基礎日本語Ⅳ※1			2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門共通	ナノサイエンス入門	2		
	化学I	2		
	化学I演習	1		
	化学II	2		
	化学II演習	1		
	化学実験操作法	1		
	環境生物科学実験	1		
	基礎化学実験I	1		
	基礎化学実験II	1		
	基礎分析化学	2		
	分析化学	2		
	基礎無機化学	2		
	無機化学	2		
	材料組織学			2
	基礎有機化学	2		
	有機化学	2		
	分子反応論			2
	分子デザイン学			2
	基礎物理化学	2		
	基礎物理化学演習	1		
	物理化学	2		
	応用物理化学			2
	基礎環境生物科学			2
	分子生物学 I	2		
	分子生物学 II			2
	高分子科学	2		
	機能性高分子科学			2
	基礎プロセス工学			2
	プロセス工学			2
	分離科学			2
	環境物質科学	2		
	環境計測学			2
	産業と生活環境科学			2
	機器解析学			2
	専門英語			2
	学外実習			1
	電気工学大意			2
	機械工学大意			2
	ゼミナール	2		
	卒業研究	8		
	ナノサイエンス特殊講座			1・2
プロジェクト0	先端化学実習 I	2		
	先端化学実習 II	2		
	先端化学実習 III	2		
	先端化学実習 IV	4		

・ 教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
道徳教育指導論	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習 I	2
教育実習 II	2
教職実践演習	2
理科教育法 I	2
理科教育法 II	2
理科教育法 III	2
理科教育法 IV	2
地学	2
地学実験	2

建築学科
・共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次 教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アント ・キ レ プ レ ア ナ ー 教 育 シ ッ プ	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベ ラ ル ア ー ツ ・ デ ー タ サイ エ ン ス 教 育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	科学技術者倫理	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
数 理 基 礎 教 育	工学・情報系の基礎数理Ⅰ	3		
	工学・情報系の基礎数理Ⅱ	3		
	確率・統計			2
	工学・情報系の数理Ⅰ	2		
	工学・情報系の数理Ⅱ	2		
	微分方程式			2
	基礎物理学	2		
	物理学	2		
	物理学実験			2
	基礎化学Ⅰ			2
	基礎化学Ⅱ			2
英 語 ・ 日 本 語 教 育	英語	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅡ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅢ	1	
		イングリッシュコミュニケーションⅣ	1	
		英語留学研修		2
		TOEIC演習		2
		アカデミック英語		2
		実践英語		2
	日本語	基礎日本語Ⅰ※1	2	
		基礎日本語Ⅱ※1	2	
		基礎日本語Ⅲ※1	2	
		基礎日本語Ⅳ※1		2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門共通	建築入門	2		
	建築実習Ⅰ	2		
	建築実習Ⅱ	2		
	建築防災			2
	建築積算			2
	建築法規	2		
	情報処理論			2
	建築ゼミ	1		
	卒業研究	8		
	建築特殊講座			1・2
建築設計・計画	建築製図Ⅰ	1		
	建築設計Ⅰ	2		
	建築製図Ⅱ	1		
	建築設計Ⅱ	2		
	建築製図Ⅲ	1		
	建築設計Ⅲ	2		
	建築設計Ⅳ	2		
	地域・都市計画	2		
	建築計画Ⅰ	2		
	建築計画Ⅱ	2		
	デザイン実習Ⅰ			1
	デザイン実習Ⅱ			1
	デザイン実習Ⅲ			1
	建築意匠設計			2
	建築CAD実習Ⅰ			1
	建築CAD実習Ⅱ			1
・建築意匠史	建築史Ⅰ	2		
	建築史Ⅱ	2		
建築環境・設備	建築環境工学Ⅰ	2		
	建築環境工学Ⅱ			2
	建築設備Ⅰ	2		
	建築設備Ⅱ			2
	建築設備設計			2
建築構造	静定構造力学	2		
	材料力学	2		
	不静定構造力学	2		
	建築構造学	2		
	鉄筋コンクリート構造Ⅰ	2		
	鉄筋コンクリート構造Ⅱ			2
	鋼構造Ⅰ	2		
	鋼構造Ⅱ			2
	耐震工学			2
	建築構造実験			2
	建築構造設計			2
建築生産	コンクリート工学	2		
	建築材料			2
	建築施工	2		
	建築施工管理			2
	建築測量			2
プロジェクトエ0	地域計画設計			3

・教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教職実践演習	2
工業科教育法Ⅰ	2
工業科教育法Ⅱ	2
工業教育概論	2
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

宇宙航空システム工学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナーシップ・キャリア教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラルアーツ・データサイエンス教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	科学技術者倫理			2
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
数理基礎教育	工学・情報系の基礎数理Ⅰ	3		
	工学・情報系の基礎数理Ⅱ	3		
	確率・統計			2
	工学・情報系の数理Ⅰ			2
	工学・情報系の数理Ⅱ			2
	微分方程式			2
	基礎物理学	2		
	物理学	2		
	物理学実験			2
	基礎化学Ⅰ			2
	基礎化学Ⅱ			2
英語・日本語教育	英語	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅡ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅢ	1	
		イングリッシュコミュニケーションⅣ	1	
		英語留学研修		2
		TOEIC演習		2
		アカデミック英語		2
		実践英語		2
	日本語	基礎日本語Ⅰ※1	2	
		基礎日本語Ⅱ※1	2	
		基礎日本語Ⅲ※1	2	
		基礎日本語Ⅳ※1		2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門 共通	卒業研究		8	
	卒業実習		8	
	宇宙航空工学基礎演習	1		
	航空機概論			2
	航空機整備実習			2
	航空機性能運動実習Ⅰ			2
	航空機性能運動実習Ⅱ			2
	基礎製図			2
	設計製図Ⅰ			2
	設計製図Ⅱ			2
	航空宇宙機設計製図			2
	宇宙航空工学実験Ⅰ			2
	宇宙航空工学実験Ⅱ			2
	宇宙航空工学概論			1
	航空宇宙機設計論			2
	宇宙航空工学特別講義Ⅰ			2
	宇宙航空工学特別講義Ⅱ			2
	航空事業論Ⅰ			1
	航空事業論Ⅱ			1
	工業力学	2		
	機械力学	2		
	情報基礎システム		2	
	情報応用システムⅠ			2
	情報応用システムⅡ			2
	一般電気工学			2
	機械工学大意			2
	計測工学通論			2
	航空宇宙材料学			2
	材料力学Ⅰ		2	
	材料力学Ⅱ			2
	構造力学			2
	基礎流れ学		2	
	航空流体力学Ⅰ			2
	航空流体力学Ⅱ			2
	高速空気力学			2
	基礎熱力学		2	
	応用熱力学			2
	伝熱学			2
	航空推進工学			2
	航空機力学Ⅰ			2
	航空機力学Ⅱ			2
	特殊航空機概論			2
	誘導制御Ⅰ			2
	誘導制御Ⅱ			2
	航空宇宙機誘導制御			2
	宇宙推進工学			2
	宇宙システム工学			2
	航空機操縦基礎			2
	航空安全危機管理論			2
	航空産業研究Ⅰ			2
	航空産業研究Ⅱ			2
	宇宙航空特殊講座			1・2
整 備	航空機修理基礎			2
	航空機部品基礎			2
	機体実習Ⅰ			2
	機体実習Ⅱ			2
	機体実習Ⅲ			2
	機体実習Ⅳ			2
	機体実習Ⅴ			2
	航空機取扱い実習Ⅰ			2
	航空機取扱い実習Ⅱ			2
	航空機取扱い実習Ⅲ			2
	航空機装備品実習Ⅰ			2
	航空機装備品実習Ⅱ			2
	航空機装備品実習Ⅲ			2
	航空機装備品実習Ⅳ			2
	発動機実習Ⅰ			2
	発動機実習Ⅱ			2
	発動機実習Ⅲ			2
	航空機整備法規Ⅰ			1
	航空機整備法規Ⅱ			1
	航空機整備法規Ⅲ			2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
整 備	航空工学概論			2
	航空機構造Ⅰ			2
	航空機構造Ⅱ			2
	航空発動機Ⅰ			2
	航空発動機Ⅱ			2
	航空発動機Ⅲ			2
	航空機システムⅠ			2
	航空機システムⅡ			2
	航空電気基礎			2
	航空電子基礎			2
	航空電気装備			2
	航空電子装備			2
	航空計器			2
	整備基本技術Ⅰ			2
	整備基本技術Ⅱ			2
操 縦	航空法規Ⅰ			2
	航空法規Ⅱ			2
	航空気象学Ⅰ			2
	航空気象学Ⅱ			2
	航空気象学Ⅲ			2
	空中航法Ⅰ			2
	空中航法Ⅱ			2
	飛行方式Ⅰ			2
	飛行方式Ⅱ			2
	操縦学Ⅰ			2
	操縦学Ⅱ			2
	航空操縦学演習Ⅰ			1
	航空操縦学演習Ⅱ			1
	航空交通管制			2
	航空安全Ⅰ			2
	航空安全Ⅱ			2
	航空操縦学概論			2
	航空機取扱い法Ⅰ			2
	航空機取扱い法Ⅱ			4
	航空力学			2
	操縦理論Ⅰ			2
	操縦理論Ⅱ			2
	航空機システム基礎			2
	航空電子装備品			2
フ S ク ロ 0 ト ジ ニ 0	宇宙航空工学プロジェクトⅠ		2	
	宇宙航空工学プロジェクトⅡ			2
	宇宙航空工学プロジェクトⅢ			2

・ 教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教職実践演習	2
工業科教育法Ⅰ	2
工業科教育法Ⅱ	2
工業教育概論	2
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

芸術学部
美術学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択 必修	選択
初年次 教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナー ・ キャリア 教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラル アーツ ・ データサイ エンス 教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
英語・ 日本語 教育	英語	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅡ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅢ	1	
		イングリッシュコミュニケーションⅣ	1	
		英語留学研修		2
		T O E I C 演習		2
		アカデミック英語		2
		実践英語		2
	日本語	基礎日本語Ⅰ※1	2	
		基礎日本語Ⅱ※1	2	
		基礎日本語Ⅲ※1	2	
		基礎日本語Ⅳ※1		2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎	日本美術史		4	
	西洋美術史		4	
	東洋美術史		4	
	美術概論		2	
	デザイン概論		2	
	西洋彫刻論		2	
	基礎デッサンⅠ		2	
	基礎デッサンⅡ		2	
	色彩論演習		2	
	美術領域論Ⅰ（平面造形）		2	
	美術領域論Ⅱ（立体造形）		2	
	デザイン領域論Ⅰ		2	
	デザイン領域論Ⅱ		2	
専門共通	共通立体実習（彫刻）			2
	特別演習			2
	学外演習	2		
	卒業研究	16		
	美術特殊講座			1・2
専門	日本画実習ⅠA（デッサン・写生）			8
	日本画実習ⅠB（デッサン・写生）			8
	日本画実習ⅡA（テーマ制作）			8
	日本画実習ⅡB（テーマ制作）			8
	日本画実習ⅢA（テーマ制作）			8
	日本画実習ⅢB（自由制作）			8
	洋画実習ⅠA（デッサン・写生）			8
	洋画実習ⅠB（デッサン・写生）			8
	洋画実習ⅡA（テーマ制作）			8
	洋画実習ⅡB（テーマ制作）			8
	洋画実習ⅢA（テーマ制作）			8
	洋画実習ⅢB（自由制作）			8
	アート・イラストレーション実習ⅠA			6
	アート・イラストレーション実習ⅠB			6
	アート・イラストレーション実習ⅡA			6
	アート・イラストレーション実習ⅡB			6
	アート・イラストレーション実習ⅢA			4
	アート・イラストレーション実習ⅢB			4
	デジタルツール演習Ⅰ			2
	デジタルツール演習Ⅱ			2
	アート・イラストレーションメディア演習Ⅰ			2
	アート・イラストレーションメディア演習Ⅱ			2
	アート・イラストレーション表現探求Ⅰ			4
	アート・イラストレーション表現探求Ⅱ			4
	3Dアート実習ⅠA			2
	3Dアート実習ⅠB			2
	3Dアート実習ⅡA			4
	3Dアート実習ⅡB			4
	3Dアート実習ⅢA			4
	3Dアート実習ⅢB			4
	3Dアートデジタル演習ⅠA			4
	3Dアートデジタル演習ⅠB			4
	3Dアートデジタル演習ⅡA			4
	3Dアートデジタル演習ⅡB			4
	3Dアートデジタル演習ⅢA			4
	3Dアートデジタル演習ⅢB			4
	立体造形法実習			2
	鋳造実習			2

・ 学芸員資格関連科目

授業科目	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

・ 教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
道徳教育指導論	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教育実習Ⅱ	2
教職実践演習	2
美術科教育法Ⅰ	2
美術科教育法Ⅱ	2
美術科教育法Ⅲ	2
美術科教育法Ⅳ	2
工芸Ⅰ	2

デザイン学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択 必修	選択
初年次 教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナー ・ キャリア 教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラル アーツ ・ データサイ エンス 教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
英語・日本語 教育	英語	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅡ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅢ	1	
		イングリッシュコミュニケーションⅣ	1	
		英語留学研修		2
		T O E I C 演習		2
		アカデミック英語		2
		実践英語		2
	日本語	基礎日本語Ⅰ※1	2	
		基礎日本語Ⅱ※1	2	
		基礎日本語Ⅲ※1	2	
		基礎日本語Ⅳ※1		2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎	日本美術史		4	
	西洋美術史		4	
	東洋美術史		4	
	美術概論		2	
	美術領域論Ⅰ（平面造形）		2	
	美術領域論Ⅱ（立体造形）		2	
	西洋彫刻論		2	
	基礎デッサンⅠ		2	
	基礎デッサンⅡ		2	
	デザイン概論		2	
	デザイン史		2	
	デザインと世界		2	
	色彩論演習		2	
専門共通	デザイン基礎実習Ⅰ	2		
	デザイン基礎実習Ⅱ	2		
	色彩構成基礎		1	
	デザイン技法Ⅰ（写真）		2	
	デザイン技法Ⅱ（印刷・木工）		2	
	デジタルデザイン技法Ⅰ		1	
	デジタルデザイン技法Ⅱ		2	
	デザイン発想論演習		4	
	UX実習		2	
	学外演習A		2	
	学外演習B		2	
	卒業研究	8		
	デザイン特殊講座			1・2
専門	プロダクトデザイン基礎			2
	プロダクトデザイン演習Ⅰ			4
	プロダクトデザイン演習Ⅱ			4
	プロダクトデザイン演習Ⅲ			4
	プロダクトデザイン演習Ⅳ			4
	プロダクトデザインゼミⅠ			2
	プロダクトデザインゼミⅡ			2
	プロダクトデザイン論			2
	造形工作技法			2
	デジタルファブリケーション			2
	製品デザイン演習			4
	空間デザイン演習			4
	グラフィックデザイン基礎			2
	グラフィックデザイン演習Ⅰ			4
	グラフィックデザイン演習Ⅱ			4
	グラフィックデザイン演習Ⅲ			4
	グラフィックデザイン演習Ⅳ			4
	グラフィックデザインゼミⅠ			2
	グラフィックデザインゼミⅡ			2
	グラフィックデザイン論			2
	タイポグラフィ実習			2
	イラストレーション実習			2
	フォトデザイン実習			2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門	情報デザイン演習			2
	映像表現演習			2
	デザイン構想演習			2
	マンガ表現基礎			2
	マンガ表現演習Ⅰ			4
	マンガ表現演習Ⅱ			4
	マンガ表現演習Ⅲ			4
	マンガ表現演習Ⅳ			4
	マンガ表現ゼミⅠ			2
	マンガ表現ゼミⅡ			2
	マンガ史概論			2
プロジェクト	デザインプロジェクトⅠ	4		
	デザインプロジェクトⅡ	4		
	デザインプロジェクトⅢ	4		
	デザインプロジェクトⅣ	4		
	デザインプロジェクトⅤ	4		
	デザインプロジェクトⅥ	4		

・ 学芸員資格関連科目

授業科目	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

・ 教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
道徳教育指導論	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教育実習Ⅱ	2
教職実践演習	2
美術科教育法Ⅰ	2
美術科教育法Ⅱ	2
美術科教育法Ⅲ	2
美術科教育法Ⅳ	2
工芸Ⅰ	2

情報学部
情報学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナーシップ・キャリア教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラルアーツ・データサイエンス教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	科学技術者倫理	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
数理基礎教育	工学・情報系の基礎数理Ⅰ	3		
	工学・情報系の基礎数理Ⅱ	3		
	確率・統計			2
	工学・情報系の数理Ⅰ			2
	工学・情報系の数理Ⅱ			2
	微分方程式			2
	基礎物理学			2
	物理学			2
	物理学実験			2
	基礎化学Ⅰ			2
	基礎化学Ⅱ			2
英語・日本語教育	英語	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅡ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅢ	1	
		イングリッシュコミュニケーションⅣ	1	
		英語留学研修		2
		TOEIC演習		2
		アカデミック英語		2
		実践英語		2
	日本語	基礎日本語Ⅰ※1	2	
		基礎日本語Ⅱ※1	2	
		基礎日本語Ⅲ※1	2	
		基礎日本語Ⅳ※1		2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門共通	情報と職業			2
	情報理論			2
	情報セキュリティ			2
	情報学入門	2		
	コンピュータ基礎	2		
	プログラミング基礎	2		
	離散数学	2		
	電子デバイス基礎	2		
	アルゴリズム基礎	2		
	プログラミング応用	2		
	人工知能概論	2		
	電気回路入門	2		
	ものづくり教室			2
	情報特別講義			2
	代数学概論			2
	幾何学概論			2
	卒業研究	8		
	情報特殊講座			1・2
未来情報コース専門	IoTプログラミング基礎			2
	IoTプログラミング応用			2
	地域イノベーション論			2
	次世代コンピューティング			2
	異分野イノベーション基礎Ⅰ			2
	異分野イノベーション基礎Ⅱ			2
	異分野イノベーション応用Ⅰ			2
	異分野イノベーション応用Ⅱ			2
知能情報コース専門	データ構造とアルゴリズム			2
	グラフ理論			2
	論理数学			2
	メディア処理プログラミング			2
	データベース			2
	ソフトウェアエンジニアリング			2
	オブジェクト指向技術			2
	コンピュータネットワーク			2
	計算機アーキテクチャ			2
	オペレーティングシステム			2
	オートマトンと計算理論			2
	画像情報処理			2
	コンピュータグラフィックス			2
	音響・音声情報処理			2
	音楽情報処理			2
	データサイエンス			2
	人工知能Ⅰ			2
	人工知能Ⅱ			2
電子通信コース専門	電気数学			2
	電気回路Ⅰ			2
	電気回路Ⅱ			2
	電気回路Ⅲ			2
	電子回路Ⅰ			2
	電子回路Ⅱ			2
	ディジタル論理回路			2
	電磁気学入門			2
	電磁気学Ⅰ			2
	電磁気学Ⅱ			2
	電磁気学Ⅲ			2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
電子通信コース専門	電子通信計測			2
	制御工学			2
	情報通信実験Ⅰ			1
	情報通信実験Ⅱ			1
	情報通信工学Ⅰ			2
	情報通信工学Ⅱ			2
	通信工学演習			2
	材料物性工学			2
	電磁波工学			2
	伝送工学			2
	通信法規			2
	電子デバイス工学			2
S 0 J 0 プロジェクト	地域メディア基礎			2
	地域メディア応用			2
	IoTエンジニアリング基礎			2
	IoTエンジニアリング応用			2
	情報工学基礎実験			2
	情報工学処理演習			2
	知能情報学実験			2
	知能情報システム設計			2
	電子情報基礎実験Ⅰ			2
	電子情報基礎実験Ⅱ			2
	電子情報応用実験			2

・ 教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教職実践演習	2
工業科教育法Ⅰ	2
工業科教育法Ⅱ	2
情報科教育法Ⅰ	2
情報科教育法Ⅱ	2
工業教育概論	2
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次 教育	初年次セミナー	1		
	基礎演習Ⅰ	2		
	基礎演習Ⅱ	2		
	情報処理基礎	2		
アントレプレナー ・ キャリア 教育	アントレプレナーシップ入門	1		
	ビジネスプランニング入門			2
	イノベーション論Ⅰ			2
	イノベーション論Ⅱ			2
	ビジネス概論			2
	企業プロジェクトA			2
	企業プロジェクトB			2
	インターンシップA			1
	インターンシップB			1
	学生プロジェクトA			1
	学生プロジェクトB			1
	就職セミナー			1
リベラル アーツ ・ データ サイエ ンス 教育	データサイエンス入門	2		
	リベラルアーツ（人文）	2		
	リベラルアーツ（社会）	2		
	リベラルアーツ（自然）	2		
	科学技術者倫理	2		
	健康スポーツ教育Ⅰ	1		
	健康スポーツ教育Ⅱ	1		
	日本国憲法			2
	健康科学概論			2
	健康スポーツ実習			1
	科学方法論入門			2
	情報処理特論			2
	データサイエンス特論			2
	人文科学特論			2
	社会科学特論			2
	自然科学特論			2
	リベラルアーツ演習			2
数理 基礎 教育	バイオ・化学系の基礎数理Ⅰ	3		
	バイオ・化学系の基礎数理Ⅱ			3
	バイオ・化学系の数理Ⅰ			2
	バイオ・化学系の数理Ⅱ			2
	基礎物理学			2
	物理学			2
	物理学実験			2
英語・ 日本語 教育	英語	イングリッシュコミュニケーションⅠ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅡ	2	
		イングリッシュコミュニケーションⅢ	1	
		イングリッシュコミュニケーションⅣ	1	
		英語留学研修		2
		TOEIC演習		2
		アカデミック英語		2
		実践英語		2
	日本語	基礎日本語Ⅰ※1	2	
		基礎日本語Ⅱ※1	2	
		基礎日本語Ⅲ※1	2	
		基礎日本語Ⅳ※1		2
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門共通	化学Ⅰ	2		
	化学Ⅱ	2		
	発酵食品学			2
	食品生体機能学			2
	自然共生人類学			2
	医療福祉工学			2
	生物生命学セミナー	1		
	生物学	2		
	分析化学	2		
	生化学Ⅰ	2		
	有機化学	4		
	酵素学			2
	細胞生物学			2
	分析化学実験			2
	生化学Ⅱ			2
	一般生理学			2
	一般解剖学			2
	生命科学基礎実験			2
	生物物理化学			2
	医学基礎			2
	環境工学概論			2
	発酵化学			2
	食品保蔵学			2
	発酵工業機器論			2
	工場管理法			2
	専門英語Ⅰ			2
	醸造学			2
	分子遺伝学			2
	情報処理技術			2
	食品関係法規			1
	専門英語Ⅱ			2
	薬学基礎			2
	特別講義			1
	ゼミナール	2		
	卒業研究	10		
科生物機能学能	応用微生物学Ⅰ			2
	応用微生物学実験			4
	応用微生物学Ⅱ			2
	微生物利用学			2
化分子生命科学	分子生命化学Ⅰ			2
	分子生命化学Ⅱ			2
	分子生命化学実験			2
	蛋白質工学			2
科食品生物学	食品生物学			2
	栄養生理学			2
	食品生物学実験			2
	食品分析学			2
環境物工資源学	生物資源環境工学			2
	環境保全工学			2
	生物資源環境工学実験			2
	生物反応工学			2
遺微伝生物学物	応用分子生物学			2
	微生物遺伝学			2
	遺伝子工学			2
	微生物遺伝学実験			2
科生命情報学報	分子生物学			2
	生命情報科学実験			2
	遺伝子科学			2
	生体情報学			2
	生理活性物質			2
	生体システム論			2
工医用生身体	生体高分子科学			2
	医用工学			2
	医用生体工学実験			2
	医薬材料学			2
細胞工学	細胞培養工学			2
	細胞工学			2
	細胞機能学			2
	細胞工学実験			2
	代謝工学			2
科生命環境学境	環境生態学			2
	生命環境論			2
	生命環境科学実験			2
	蛋白質科学			2
	環境化学			2
フS クロ トJ エO	バイオテクノロジー総論Ⅰ			2
	バイオテクノロジー総論Ⅱ			2
	生命科学実践研究			2
	生命科学実践演習			1

・教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
道德教育指導論	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習Ⅰ	2
教育実習Ⅱ	2
教職実践演習	2
理科教育法Ⅰ	2
理科教育法Ⅱ	2
理科教育法Ⅲ	2
理科教育法Ⅳ	2
地学	2
地学実験	2

薬学部
薬学科
・ 共通教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年次教育	初年次セミナー 基礎演習 情報処理基礎	1 2 1		
アントレプレナーシップ教育	アントレプレナーシップ入門 ビジネスプランニング入門 イノベーション論Ⅰ イノベーション論Ⅱ ビジネス概論 企業プロジェクトA 企業プロジェクトB インターンシップA インターンシップB 学生プロジェクトA 学生プロジェクトB 就職セミナー		1	2 2 2 2 2 1 1 1 1 1
データサイエンス教育	データサイエンス入門 リベラルアーツ（人文） リベラルアーツ（社会） リベラルアーツ（自然） 健康スポーツ教育Ⅰ 健康スポーツ教育Ⅱ 健康科学概論 健康スポーツ実習 科学方法論入門 情報処理特論 データサイエンス特論 人文科学特論 社会科学特論 自然科学特論 リベラルアーツ演習	2	2 2 2 1 1	2 1 2 2 2 2 2 2 2
英語教育	イングリッシュコミュニケーションⅠ イングリッシュコミュニケーションⅡ イングリッシュコミュニケーションⅢ イングリッシュコミュニケーションⅣ 英語留学研修 TOEIC演習 アカデミック英語 実践英語	2 2 1 1		2 2 2 2
共通	特殊講座			1・2

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門	薬学基礎数学	2		
	薬学基礎物理学	2		
	薬学基礎化学	2		
	薬学基礎生物学	2		
	薬学概論	1		
	早期体験学習	2		
	物理化学Ⅰ	1		
	物理化学Ⅱ	2		
	物理化学Ⅲ	2		
	分析化学Ⅰ	2		
	分析化学Ⅱ	1		
	有機化学Ⅰ	2		
	有機化学Ⅱ	2		
	有機化学Ⅲ	2		
	細胞生物学	1		
	微生物学Ⅰ	1		
	微生物学Ⅱ	2		
	生化学Ⅰ	2		
	生化学Ⅱ	2		
	解剖学概論	1		
	機能形態学	2		
	機器分析学	2		
	分子構造解析学	1		
	生薬学	2		
	細胞生化学	2		
	免疫学	2		
	衛生薬学Ⅰ	2		
	衛生薬学Ⅱ	2		
	衛生薬学Ⅲ	2		
	衛生薬学Ⅳ	2		
	薬理学Ⅰ	2		
	薬理学Ⅱ	2		
	薬理学Ⅲ	2		
	薬理学Ⅳ	2		
	薬物動態学Ⅰ	2		
	薬物動態学Ⅱ	2		
	臨床病態学	1		
	臨床検査化学	2		
	基礎薬学演習Ⅰ	1		
	基礎薬学演習Ⅱ	1		
	医療統計・情報学	2		
	医療連携概論	1		
	基礎科学英語	1		
	生物医薬化学	2		
	臨床医薬科学	2		
	天然薬物学	2		
	漢方概論	2		
	放射薬品学	1		
	感染制御学	1		
	薬物投与設計学	2		
	製剤学Ⅰ	2		
	製剤学Ⅱ	2		
	薬物治療学Ⅰ	2		
	薬物治療学Ⅱ	1		
	薬物治療学Ⅲ	2		
	薬物治療学Ⅳ	1		
	分析・物理化学実習	1		
	薬化学・医薬品化学実習	1		
	微生物学・生薬学実習	1		
	生化学実習	1		
	衛生化学実習	1		
	薬理学実習	1		
	製剤・薬剤学実習	1		
	医薬倫理学	1		
	薬学英語	1		
	医療物理薬学	1		
	分子生物学			1
	バイオ医薬品学			1
	応用薬理学	1		
	レギュラトリーサイエンス			1
	薬剤師業務概論	1		

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門	薬事関連法規	2		
	社会薬学	1		
	医薬品品質管理学	1		
	応用物理系薬学			1
	実務実習事前学習Ⅰ	2		
	実務実習事前学習Ⅱ	5		
	実務実習事前学習Ⅲ	1		
	薬学演習Ⅰ	1		
	薬学演習Ⅱ	2		
	総合薬学研究Ⅰ	13		
	総合薬学研究Ⅱ			2
	実用薬学英語			1
	ケミカルバイオロジー			1
	未病治療学			1
	生物物理学			1
	薬物動態制御学			1
	病院実務実習	10		
	薬局実務実習	10		
	総合薬学演習Ⅰ	1		
	総合薬学演習Ⅱ	6		
	医療英語			1
	実践薬物治療学			1
	実践アドバンスド処方学			1
	薬学特殊講座			1・2

別表Ⅱ

区 分		金 額	納 入 期 限
入 学 検 定 料	一 般 入 学	30,000 ^円	願 書 提 出 日
	編 入 学	30,000	〃
	研 究 生	30,000	〃
	科 目 等 履 修 生	30,000	〃

別表Ⅲ

【工学部、情報学部】

（工学部 宇宙航空システム工学科専修課程 航空操縦学専攻を除く）

学年 入学年・期別			一 般 学 納 金			計	納入期限
			入学金	授業料	実 験 実習費		
一 年 次	R 7 年 度 入 学		220,000 ^円	円	円	220,000 ^円	入学手続 指 定 日
		第 1 期		475,000	150,000	625,000	入学手続 指 定 日
		第 2 期					
		第 3 期		475,000	150,000	625,000	R7. 9. 30
		第 4 期					
二 年 次	R 6 年 度 入 学	第 1 期		520,000	50,000	570,000	R7. 4. 30
		第 2 期					
		第 3 期		520,000	50,000	570,000	R7. 9. 30
		第 4 期					
三 年 次 以 降	以 前 R 5 年 度 入 学	前期		520,000	50,000	570,000	R7. 4. 30
		後期		520,000	50,000	570,000	R7. 9. 30

注 1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金（入学金を除く）の半額とする。

注 2 工学部宇宙航空システム工学科航空整備学専攻に在籍する 3・4 年次の学生の実験実習費は前期・後期ともに 238,000 円とする。

【工学部 宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻】

学年 入学年・期別			一 般 学 納 金				計	納入期限
			入学金	授業料	航空機維 持管理費	飛 行 実習費		
一 年 次	R 7 年 度 入 学		220,000 ^円	円	円	円	220,000 ^円	入学手続 指 定 日
		第 1 期		475,000	925,000	0	1,400,000	入学手続 指 定 日
		第 2 期						
		第 3 期		475,000	925,000	0	1,400,000	第 3 期 授業開始 5 日前まで
		第 4 期						
二 年 次	R 6 年 度 入 学	第 1 期		520,000	800,000	1,260,000	2,580,000	授業開始 5 日前まで
		第 2 期						
		第 3 期		520,000	800,000	2,530,000	3,850,000	授業開始 5 日前まで
		第 4 期						

三年次	R5年度 入学	前期		520,000	800,000	2,880,000	4,200,000	授業開始 5日前まで
		後期		520,000	800,000	2,980,000	4,300,000	授業開始 5日前まで
四年次	R4年度 入学	前期		520,000	800,000	2,020,000	3,340,000	授業開始 5日前まで
		後期		520,000	800,000	1,020,000	2,340,000	授業開始 5日前まで

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金（入学金、航空機維持管理費、飛行実習費を除く）の半額とする。

注2 規定のフライト時間を超過した場合は、飛行実習費（単発）20,000円／h、（双発）40,000円／hの追加費用が発生する。

【芸術学部】

学年 入学年・期別			一 般 学 納 金			計	納入期限
			入学金	授業料	実 験 実習費		
一年次	R7年度 入学		円 220,000	円	円	円 220,000	入学手続 指 定 日
		第1期		475,000	200,000	675,000	入学手続 指 定 日
		第2期					
		第3期		475,000	200,000	675,000	R7. 9. 30
		第4期					
二年次	R6年度 入学	第1期		520,000	105,000	625,000	R7. 4. 30
		第2期					
		第3期		520,000	105,000	625,000	R7. 9. 30
		第4期					
三年次以降	以前R5年度 入学	前期		520,000	105,000	625,000	R7. 4. 30
		後期		520,000	105,000	625,000	R7. 9. 30

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金（入学金を除く）の半額とする。

【生物生命学部】

学年 入学年・期別			一 般 学 納 金			計	納入期限
			入学金	授業料	実 験 実習費		
一年次	R7年度 入学		円 220,000	円	円	円 220,000	入学手続 指 定 日
		第1期		475,000	150,000	625,000	入学手続 指 定 日
		第2期					
		第3期		475,000	150,000	625,000	R7. 9. 30
		第4期					
二年次	R6年度 入学	第1期		520,000	105,000	625,000	R7. 4. 30
		第2期					
		第3期		520,000	105,000	625,000	R7. 9. 30
		第4期					
三年次以降	以前R5年度 入学	前期		520,000	105,000	625,000	R7. 4. 30
		後期		520,000	105,000	625,000	R7. 9. 30

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金（入学金を除く）の半額とする。

【薬学部】

学年 入学年・期別			一 般 学 納 金			計	納入期限
			入学金	授業料	実 験 実習費		
一 年 次	R 7 年 度 入 学		円 300,000	円	円	円 300,000	入学手続 指 定 日
		第 1 期		650,000	150,000	800,000	入学手続 指 定 日
		第 2 期					
		第 3 期		650,000	150,000	800,000	R7. 9. 30
		第 4 期					
二 年 次	R 6 年 度 入 学	第 1 期		940,000		940,000	R7. 4. 30
		第 2 期					
		第 3 期		940,000		940,000	R7. 9. 30
		第 4 期					
三 ～ 六 年 次	R 5 ～ 2 年 度 入 学	前期		940,000		940,000	R7. 4. 30
		後期		940,000		940,000	R7. 9. 30

注 1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金（入学金を除く）の半額とする。

別表Ⅳ

区 分		工学部 情報学部 生物生命学部	芸術学部	薬学部	納入期限	附 記
研 究 生	入 学 金	円 30,000	円 30,000	円 50,000	許可された日から 1 週間以内	本学卒業生は免除
	授 業 料	400,000	500,000	600,000	〃	本学卒業後引き続き 在学する場合は半額
科 目 等 履 修 生	入 学 金	30,000	30,000	50,000	〃	本学卒業生は免除
	授 業 料	1 単位につき 25,000	1 単位につき 30,000	1 単位につき 35,000	〃	本学卒業生は半額
委 託 生	授 業 料	年間 400,000	年間 500,000	年間 600,000	〃	委託期間 1 年未満のものは月割計算とする

注 1 科目等履修生において、教員免許を申請するための科目を受講するものは 1 単位につき 25,000 円とする（本学卒業生は半額）。